

上田桑鳩 ウラタノカキ 書家。明治二十二年五月十一日兵庫縣生れ、昭和四十三年九月四日没（八十九―九六）。講空齋、字理卿、通稱順。別號友石軒主、歐江堂主、錦谷、青山南麓居士。昭和五年、松學全專門學校卒。書は井原雪涯の師事、まゝ比田井大來にも學ぶ。八年書道藝術社を創し、雑誌『書道藝術』を創刊。二十八年書道會主宰、三十年日展脱退後前衛書道運動の首脳。

著書に、『空海』（昭和十四年四月、二十日アトリエ社「書道文庫」）、

『鐺の聲―書生活隨筆』（昭和十八年四月、二十日興文社）、『臨書新

研究』（昭和二十四年一月十日教育圖書株式會社）等。

